

入山辺線バス 存続の危機!?

～5年経った今、利用者数はどう変化した?～

松本市地域主導型交通事業として平成29年4月3日から運行を開始した入山辺線の利用者数は、年々減少傾向にあります。

元々入山辺線はアルピコ交通が運行事業者となっていました。が、利用者の減少等により、平成29年3月末日をもって廃止となりました。

それを受け「入山辺交通対策協議会」を立ち上げ、デマンド運行にするか、定時定路線とするか、運行のコースやダイヤはどうするか等検討を進めてきました。

平成28年7月には地区住民へアンケートを実施し、代替となる運行方法をどのようにする

入山辺線バス H29年とR3年の比較表

	年間利用者 総数	1便あたりの 平均利用者数
H29年	10,455人	4.8人
R3年	8,115人	3.7人
比較	△2,340人	△1.1人

べきか意見を集約しました。その結果、利用者や地域で負担しながらも、地域の公共交通を維持していくべきだと回答した人は79%にも及びました。

それらを踏まえ、地域のバスは地域で運行していく、地域主導型の公共交通として「入山辺線公共交通協議会」が発足し、現在の入山辺線の運行を行っています。

さて、比較表のとおり、5年経った今、利用者はさらに減少し、現在の入山辺



通院・買い物便のジャンボタクシー

線も維持していくのが非常に難しい状況になっています。

多くの方のご利用を!

通勤や通学、買い物等で利用する方が年間に8,000人以上います。入山辺線がなくなれば、市街地へ行く手段が閉ざされ、買い物、通院等ができません、生活が成り立たなくなる方も出てきます。入山辺線を存続していくためには、多くの方にご利用いただくことが必要になってきます。皆様のご協力をお願いいたします。

また、お得にご利用できる回数券があり、1000円券は11枚綴りで1,000円、3000円券は11枚綴りで3,000円となります。購入は入里地域づくりセンター、町会長さん、または、市役所地下売店にあります。ぜひご利用ください。

この大木が、樹勢の衰えも目立った為5年ほど前に剪定されました。今回この剪定されたままに、所有者の許可を得て、地元の方々が、製材作業から文字彫りまでして看板を製作しました。

看板設置作業は6月5日に7名で行わ



千手集落入口の看板を前に記念撮影

皆さん知っているでしょうか?入山辺公民館を過ぎ、駒越集落に向かう途中に、千手集落があります。

そこには、昭和40年に長野県天然記念物に指定された「千手のイチヨウ」(徳運寺所有)があります。

記録によると、かつて、高さ約30m幹回り約11・4mあり、古木の特徴でもある、根が乳房のように垂れ下がり、子を授かってもお乳が出ない母親たちが、「乳が出るように」

れ、訪れた人が「イチヨウ」とその横にかつてあった「洞水寺」の場所がわかるように4か所に設置されました。横約2m・縦約50cmの最も大きな看板は集落の入り口近くに設置され大変目立つものです。今後も、千手の住民の宝として大イチヨウを大切にされたいです。

是非一度訪れてみてください。

館報
いりやま

令和4年7月1日現在

世帯数 850戸
男女 899人
総人口 954人
総人口 1,853人

ひろば主催 ～山菜を楽しむ日～

入山辺地区福祉ひろば主催で、令和4年6月3日(金)に「山菜を楽しむ日」が開催され、13名の方が汗を流しながら、山菜採りを行いました。

山菜は主に「わらび」が多く、中には「わくのて」、「山うど」、「イラクサ」なども採ることができ、参加者も満足そうでした。

毎年参加している方も、初めて参加された方も、楽しくお話しをしながら交流を深めました。

最後は福祉ひろばへ戻り、例年山菜を天ぷらにして味わっていましたが、今回はコロナ禍により叶いませんでした。来年こそは実現できることを祈っています。



入山辺地区町会対抗球技大会 ～2年ぶりの開催!～



令和4年6月12日(日)山辺小学校にて2年ぶりに入山辺地区町会対抗球技大会が開催されました。前日の長雨で、山辺小学校、山辺運動広場が使用できず、7町会が参加予定であった男子ソフトボールはやむを得ず中止となりました。

女子のソフトバレーボールは西桐原、三反田・奈良尾、上手町の3町会が出場し、山辺小学校の体育館にて開催されました。一生懸命ボールを追いかける選手に対し、熱い声援が飛び交い、会場は一体となっていました。スポーツ協会会長百瀬彰彦さんは「新型コロナウイルスの影響で2年間中止となっていた本大会が、無事開催できたのは、役員をはじめとする住民の皆様のおかげ」と話しました。



町会対抗球技大会 結果

◎ソフトバレーボール

- | | |
|-----|-----|
| 優 勝 | 西桐原 |
| 準優勝 | 三反田 |
| 第三位 | 奈良尾 |
| | 上手町 |

我が町会の自慢!

大和合・牛立町会

大和合・牛立町会は、総数43世帯の町会であるため、まとまりのある町会です。

同町会には、東部・本村・東村・西村・牛立の5つの公民館があり、その中の本村常会で行われている行事について紹介します。

11月、3月にはお薬師様の南無薬師如来を前にして、「オンココロセンダリマトウギソウワカ」を11回唱える行事があります。

2年続けて、新型コロナウイルスの影響で入山辺地域の行事のほとんどが中止となっていました。住民の交流が少しでも増えることを祈るばかりです。

(町内公民館長 羽山 和伸)



本村公民館にある南無薬師如来

小学校最後の運動会



山辺小学校 6年生 原田 恵汰君

昨年から、運動会が6月になりました。兄が卒業してから、新型コロナウイルスのえいきょうで全学年そろっての運動会ができませんまま6年生になってしまいました。今年も分散開催でした。観戦の制限があつて、地域の皆様に見ていただけなくて、残念でした。

6年生の競技は、学年全員リレーと、組体操でした。全員リレーでは、僕はアンカーを任せられました。緊張したけれど、いい走りが出来たと思います。

組体操は、練習する時間が短くて、なかなか技が成功しなかったり、二日前にペアを変えたりして、不安なまま当日を迎えました。だけど、当日は自信を持って臨もうと思つてがんばりました。

「感動したよ。よく頑張ったね。」と言つてもらえて嬉しかったです。

